

次世代型 チューニングモジュールが 衝撃の登場



NEUSPEED ニュースピード

Power Module EVO

パワーモジュール エボ

各種センサーからの信号を変換することで、ノーマルECUをベースとしながらもはっきりとしたパワーアップを実現できるパワーモジュールが、新たに「EVO」モデルに進化した。さらにスマホアプリでオンオフ、モード変更、各モード内での設定が可能となった。

ECUを書き換えることなく
最大30%の出力&トルク向上

ノーマルECUをベースに、センサーからの信号を変換することでパワーアップをすることのメリットは、もともと組み込まれているフェールセーフ機構が利くということにある。

ニュースピードのパワーモジュールは、その中で大きくパワーアップができるアイテムとして知られていたが、この新型となる「パワーモジュール・エボ」は、さらに使い勝手も良くなり性能も向上したモデルとなる。

というのもモード切り替えなどの操作はすべて、無料で利用できるスマホアプリで行えてしまうからだ。モードには「エコ」と「スポーツ」、リリース」という3つが用意されていて、

それぞれのモード内でレベル調整もできるようになっている。さらにコールドスタート時には純正制御のままにしておき、設定した時間が経過するとパワーモジュールが仕事を始める、スタートディスプレイ設定などまでも、できるようになっている。

取り付け自体はこれまでのパワーモジュールと同じように、各種センサーと純正ECUの間にパワーモジュールを経由する方法で、車種専用ハネスを使用して挟み込んでいくというもの。本体キットにはバッテリーブラケットと共締めできるプレートが付属しているので、すっきりとした取り付けが可能。この取り付け方であればモードが表示される本体のディスプレイも確認しやすいのでおすすめだ。

